

旅行

理事長 田中 稔

今年の夏の心温まるニュースの一つに、中務君(十一才)が北海道の北端から九州の南端まで一人で自転車旅行をやり遂げたというのがありました。自分の考えを持ち、こういう時間の過ごし方をする子がいるのは嬉しくなります。

長男が三気の里の夏休みを利用して旅行をする事になりました。石井聖先生のコロロE.Tセンターの夏季合宿へ参加させて頂く為です。コロロE.Tセンターとは、法人主催の『自閉症セミナー』の第一回目から石井先生に講師として熊本に来て頂いているご縁でつながりがあります。当方のスタッフもコロロ夏季合宿へは研修として毎年参加しています。以前より一



NO. 64

H4.10.1

-発行-

〒869-12

熊本県熊本市
大津町森54-2

社会福祉法人

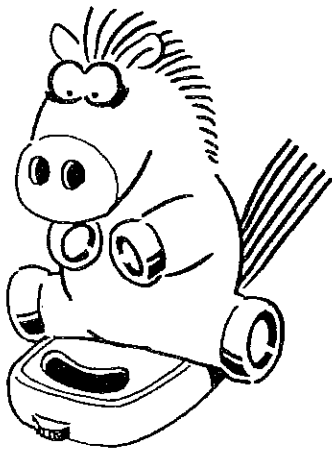
三気の会

三気の里

TEL096

293-8100

度長男を合宿へ参加させ、コロロのスタッフの眼で見て頂きたいという希望を持っていました。石井先生に快く承諾頂き今回の参加となりました。又、将来、三気の里に外来療育棟を併設するにあたり、コロロ方式を取り入れたいと考えていますので、当方の職員の毎年の合宿参加研修もそれに沿ったものです。長男を合宿に参加させる事により、共通の症例による三気の里の考え方、見方とコロロ方式による見方との相違が議論が出来る



るのではないかという思いもありました。

コロロの夏季合宿には、いろんな施設から研修目的で参加されます。その方々の口から『この次は他の人にして下さい』という言葉が出るくらい厳しいギリギリの行動が求められます。コロロの方々
の意気込みが伝わって来ます。長男は施設以外3日以上知らない人達の間で生活した事はないし、私の眼の届かない所へ行った事がありません。いろんな悪い状況の場面を考えると心配もありました。台風が北上中で丁度合宿とぶつかりそうでした。飛行機も小さい頃乗っただけです。東京でコロロのスタッフに引き継ぐ所まで当方の研修参加スタッフに連れられて行きました。立川駅から見知らぬスタッフに連れられ、合宿所のある山梨まで行き、5泊6日他の障害児者のグループの中で過ごして帰って来ました。合宿中はかなりしぼられた様です。後日、コロロの先

生より合宿報告書を頂きました。短い間に良く見ておられるなという印象です。すぐに変わるという事ではありませんが、指示に対する対応に以前より我慢強さが出て来た様に思います。

二十才になったのだから、施設に入ったのだからもう、これ位のものでしようというのでは困ります。日々少しでも成長してくれる子供の様子が見える事は親として嬉しい事です。

最終便で帰って来た長男の顔は満面の笑みでクシャクシャでした。今回の合宿旅行は長男にとって良い経験になったと、その笑みが証明してくれました。



療育シリーズ

全自協第六回大会

園長 土井尚典

全国自閉症者施設連絡協議会第六回大会が九月十七日から十八日迄富山県で開催された。この大会は自閉性障害を中心とした施設で構成されている。全国自閉症者施設連絡協議会（全自協）は、自閉性障害児をもつ親や自閉性障害者を主に受け入れて日夜悪戦苦闘していた十たらずの団体と施設から出発した。今大会では三十八施設が登録されていた。参加者は主管施設うさか寮の保護者を含めると一七〇名にも達していた。

第六回大会という数字が示す通りまだまだ始まったばかりである。三重県あさけ学園の石丸理事長が協議会の会長であり、強度行動障害を中心に中央情勢報告があり、その後四つの分科会に別れて討議がおこなわれた。開設間もない施設からの発表もあり、同じ悩

みや喜びを分かち合い、昔からの知り合いであるかのように率直に意見が交換された。

日本の先駆的な施設や指導理論の異なる施設の意見が、指導法では同じ方向を向きだしたことが印象的であった。指導場面を学習場面と日常場面とわけると学習場面で同じ方向を向きだしている。また療育の次元から見ると基本的障害へのアプローチ、適応行動の発達を促す、問題行動への対応、親亡き後を含む生涯にわたるプログラムのなかでは適応行動の発達を促す技術の面で同じ方向を向いて来ている。まだまだ氷山の一角にかじりついた程度である。しかし確実に前進していることは私達に励みとなっている。

大会中、たえずニコニコしながらてきばきと動いているおじさんとおばさんたちがいた。主管施設うさか寮の保護者の方たちであった。中田理事長にこのエネルギーはどこから来るのか知りたくて尋

ねた。「そうですねー」と答えられただけで普段には見られない笑顔であった。保護者の方にお子さんのことについて伺ってみた。小さいころから将来のことまで、嬉しいことは笑顔満面で、悲しいことは涙を流しながら語って下さった。そして、私の話になった。私の家族のことを我がことのように聞いて下さった。お名前も存じ上げないが、昔から助け合って来た友人のようであった。こんな雰囲気気が保護者間に、もっと強い絆とあってあるんだらうなと思った。



夏休み奮闘記

小島美貴子

「夏休み」の原稿依頼にお母さんは困っていました。お母さんと

しては、ただ、いたずらをしないでおとなしくしていてくれる事だけを願っている様ですが、そうはいかないですよ！外に出る事があまり好きではないので家にいる時間が多くチラシ等を破いたり水遊びをしているだけですがその水遊びが問題です。遊びながら廻りを濡らすつもりはないのですが張り切りすぎてびちゃびちゃにしたり階下へ水をもらしたりと後始末をいつもお母さんがやってくれました。一日一回くらいなら大目に見てくれるのでしょうか、楽しいので何回もやってしまいますので段々と怖い顔になっていくのです。家での遊びも退屈した頃、二泊三日の熊大キャンプに参加しました。セラピストのお兄さんもやさしく楽しい日々を過ごしてきました。その間、お母さんもほっとした事でしょう。

お父さん、仕事が忙しいでしょうけど、たまには時間を見つけて一緒にでかけましょう。

お母さん、二週間お疲れ様。来年もよろしく付き合ってくださいね。

ちよつと気になる



栄養差の誤り

サンマのおいしい季節になりました。サンマはサバ・アジと同じように背の青い青魚。青魚には動脈硬化を予防する成分の脂肪が特に含まれていて、体内のコレストロール値を下げてくれるのです。他に、植物油・野菜・椎茸・大豆・海藻等も下げてくれます。

日本人は昔から、このような食品を多くとっていたので成人病が少なかったようです。ところが、現代では食生活の洋風化に伴い、若い人達の成人病が増え続けているのです。家庭では、肉・エビ・イカ等のようなコレステロール値の高い食品をとる時は、下げる食品を上手に組み合わせながらバランスの良いメニューを考えてみてはいかがでしょう。

前田

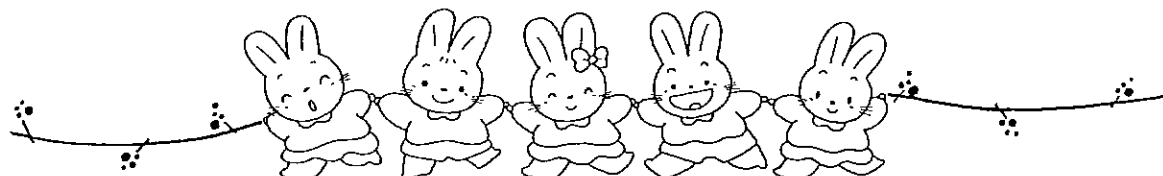
3班 只今、製作中！

3班の木工作業棟のスペースも広くなり、ゆとりのある製作ができるようになりました。今、作品展示即売会への準備を、最優先させた作業を行っています。すのこ製作はもとより、新作の椅子の製作にも試行錯誤の中、園生一同取り組んでいます。椅子の製作については今まで、すのこの平面の物から立体の製作が目標だった為、どの様に展開しようかが問題だったのですが、それをクリアーするとおもしろいぐらい上手にできました。のこぎりで木を切る、釘で板を打ちつけるなどなど、今までの練習した力は、しっかり蓄えられていたので、それほどくるいもなく試作もできました。今度の作品展示即売会では、しっかり披露できると思いますので御覧下さい。 田之上

4班 楽しかったバーベキュー

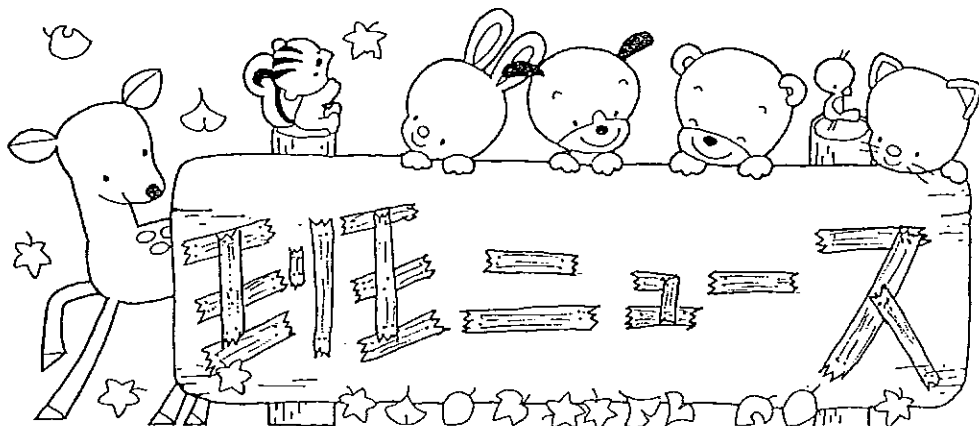
最近、急に涼しく、秋らしくなり過ぎやすくなりました。そんな私は、つい油断して、風邪をひいてしまいました…皆さんも御注意！！

ところで、先日、4班では、蘇陽町の服掛松キャンプ場へ、バーベキューをしに行きました。出掛ける時は、雨が降っていたのですが、日頃の行いの良い4班のみんなのおかげか、到着する頃には、雨もやみ、無事、緑一杯の芝居の上でバーベキューへと…。皆で、道具も食料も運び、さあ、後は焼くばかりに……。しかし、肝心の火がおきず、職員は大慌て。みんなは、手に皿とはしを持ち、“ま～だ？”という目で注目しています。悪戦苦闘しながらも、ようやく火がつき昼食へとありつけました。たまには、こういうのんびりしたレクも良いものです。 山中



外作業班 ○○の秋

随兵も終わり熊本も秋らしくなってきましたが、皆さんにとってこの秋はどのような秋でしょうか？よく○○の秋と言いますが、外作業班では台風のおかげで収穫は今3位で、とても収穫の秋とは言えそうにありません。しかし、食欲の方は何とかかなりそうです。いろいろな方の所へ作業に出掛けては、さし入れのおまんじゅうを頂いたり、暑いだろうとジュースを頂いたりと感謝でいっぱいお腹もいっぱいといったところです。わずかながら収穫出来た枝豆もおいしく頂きました。近くの方のくり拾いの手伝いも予定に入っていますし、落ちてくるイガに気をつけて頑張ろうねと、みんな今から楽しみにしています。来年は自分たちで育てた収穫物でお腹いっぱいになれるといいねー！ 東



1 班 いい湯だな

9月17日(木)は1班レクで、今回は温泉に行こうと、秋晴れの中、杖立温泉へと向いました。ちょうどお昼頃杖立に着き、今回お世話になった伊藤旅館で早速お弁当を広げ、厨房さんが前日から泊り込んだという心のこもった巻き寿司弁当に舌つつみをうち、すっかりお腹も満腹になると川のせせらぎを聞きながらしばらく横になって休憩。川からの風がなんとも心地よいものでした。一休み後、いざ温泉へ。ゆっくり入れるかな?男性陣は、内湯で体を洗った後、露天風呂へ移動し、いつもより少し長めの入浴を楽しめたようでした。女性陣は、露天風呂が混浴のため内湯のみ、早々とあがってしまいました。今回は、部屋を借りてゆっくり休憩ができ、のんびりとすごすことができました。最後になりましたが、今回伊藤旅館の方には好意で休憩・入浴をさせて頂き恐縮です。みんな帰ってからも温泉に入ったを喜んでいました。本当にありがとうございました。

山口

2 班 初めての飛行機 (沖縄旅行)

三気の里開設以来、初の飛行機旅行。それも、一般客と一緒のツアー旅行。「なんと無謀な」と言われながらも、園生、父兄、職員一致協力して実現しました。

相次ぐ台風の接近に実施すら危ぶまれながら、幕を開けました。台風の影響は、沖縄本島に飛行機が着陸する寸前、気流の乱れを引き起こし大きく揺れました。初めての体験に、あるお母さんは心の中で手を合わせたとか…。職員も緊張の余り表情は強張りっぱなしでした。

荒っぽい歓迎で始まった旅も全日程、天候に恵まれ、大変楽しい旅となりました。沖縄料理〇〇チャンプルーや大きなステーキは、忘れられない味となりました。参加した園生、お母さんの笑顔がとても印象的でした。沖縄の旅全編はビデオに収録されています。機会がありましたら感動の名場面をご覧ください。

坂井

運動会

清田美加

9月20日、高森町山村広場にて、第2回菊池・阿蘇ブロック体育大会が行われました。9月とは思えぬ肌寒さ。「入場行進きちんとできるかな」という、職員、父兄の心配をよそに、黒のユニフォームに身を包んだ三気の里のメンバーの堂々たる入場、そして準備体操で模範演技をしてくれた元田くん。その姿を見た時には感動で胸が一杯になりました。

「やるからには、しっかり頑張る」の三気の里のみんなは競技も応援も、一等賞でしたね。(お父さん、お母さんもすごかった！) みんなで参加し、最後までけがもなく頑張れたのは、三気の里を支えて下さっている、ボランティアの皆様のお陰だと思えます。本当にありがとうございます。



研修報告

田之上健一

8月17日～22日までの5泊6日のコロロ夏季合宿研修に三気の里より、事務長、清田指導員、私と、今回三気の里より初の園生参加となった新ちゃんの4人で参加させて頂きました。うちの園からは毎年職員が参加させて頂いてますので、訓練の内容もある程度聞いてはいたのですが、率直に言って厳しいものでした。しかし子供達のコロロでの日頃の訓練の成果を伺い知るには、十分なものでした。先生も子供達もよく頑張っているなあという印象を強く受けました。細かな研修内容について詳しく御報告出来ないのは残念ですが、私自身も今回メインとしていた八ヶ岳登山では障害を持って、しかもこんな小さな子供達が登ってしまいう力強さにはびっくりしてしまいました。集団行動についても、公共の乗り物を利用したり、歩くことでも、乱れない動きができる

など学ぶべき所は多かったと思います。

石井先生をはじめ、コロロのスタッフの皆様ありがとうございます。



「TEACHプログラム研修」

田辺剛政

8月末に鳥取で行われた1泊2日のTEACHトレニングセミナー(初級)に参加。一日目はTEACHの基本となる、「構造化」、「評価」等についての講義を受け、二日目は実際に自閉症児者を対象に実践、という型式で行われた。研修に行く度に、三気の里の園生を対象にしたらどうなるか、ということを念頭に入れ研修させてもらっているが、今回のTEACHプログラム研修は、たまたま私が室内作業班を担当し

ていることもあり、おおいに活用できる点が多かった。中でも、物の配置や流れを構造化（左↓右、又は、上↓下）することは実際に現場でやっつけていて納得させられるものであった。今後これらを如何にして取り入れていくかが課題である。



ぼらんていあ通信

9月20日に、菊池・阿蘇ブロック地区の運動会が高森町にて行われました。今回朝早くからにもかかわらず、多数のボランテアさんが『たんぼぼ』を見て来て下さり（感謝、感謝です）本当に助かりました。園生も落ち着いて、かけっこや技巧走にハッスルして、参加していました。

一日、御苦労様でした。
ボランテアありがとうございます

☆ワークキャンプ

泉寿磨 西田理恵 日置亜希子

東文彦 山口孝美 矢野友美

魚野由香 合志いづみ 林寿恵

☆運動会

松田真喜子 志水里香 石嶋小織

原田謙一郎 合志いづみ 森隆子

竹内千景 矢野友美 魚野由香

中村由美 松村純二 野田千秋

泉寿磨 山口浩一郎 砂野マリ

日置亜希子 堤耕一郎 伊石美鈴

山中香織

☆歯磨き指導

森隆子 栗屋美保

◎10月25日（日）に、ボランテア学習会として、山登りを予定しています。来てみたいと思う人は10月17日までにボランテア担当（山口・山中）まで御連絡下さい。



合民堂生学日業未中

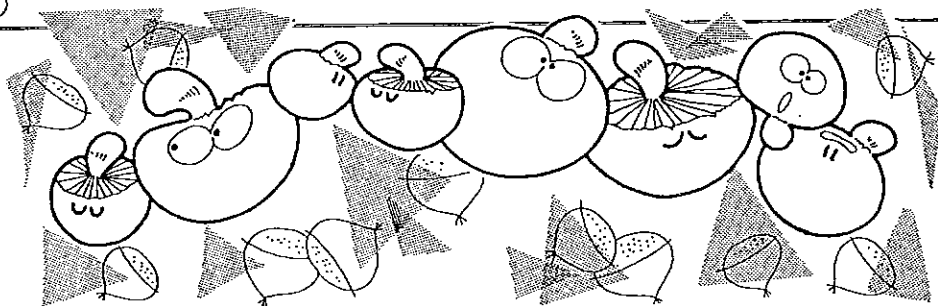
9月10日木曜日、今日は、4班中作業班のみんなとバーベキューを楽しみに阿蘇郡蘇陽町に行きました。昨日とは違い曇りぎみであぶない天気。4班のレクには雨が降る//といううわさは当たっているのかもしれない?!と思いがら出発。現地に着いて焼く準備をしていると、大事な油を忘れていることを発見!!でも借りることが出来、ひと安心と思ったら今度は、炭に火がつかず苦戦…。肉や野菜が焼きあがるとどんどん食べていきます。自分の好きな物を焼いてみたり、半分生焼けを食べようとする園生がいたりして大騒ぎ。

その後、写真撮影や、アスレチックで遊んでいると突然雨が…。やっぱり4班さんの中に雨女・雨男がいるのではないかなと思いましたが、これからも雨にも負けずがんばって下さいね。

金丸

10月の行事予定

1(木) 2班レク	17(土) シーツ交換
2(金)	18(日)
3(土) シーツ交換	19(月)
4(日) 療育セミナー	20(火)
5(月)	21(水)
6(火)	22(木) 1班レク
7(水) 体重測定	23(金)
8(木) 4班レク	24(土) 帰宅バス運行
9(金)	25(日) ボランティア学習会
10(土) 帰宅日、父兄会	26(月)
11(日)	27(火)
12(月)	28(水)
13(火)	29(木) 3班レク
14(水)	30(金) 大掃除
15(木) 外作業班レク、誕生会	31(土)
16(金)	



後援会入会

ありがとうございます

池永文弘

木下真理子

九月二十五日付け

※敬称略

お礼

熊本市の松野さんより棚・ライ
ト・テーブルなど多数のご寄付を
頂きました。大切に使用させて頂き
ます。ありがとうございました。



編集後記

風邪をひいている私は、みんなが
「暑い暑い」と言っているにもか
かわらず、一人長袖を着て、たんぱ
ぽに取り組んでいます。隣では頭
痛がすると言って頭を抱えている
中年職員がいます。皆様今年の風
邪はしつこいですよ。気をつけて
下さいね。

津江